



広報もりよし

住民登録人口	
昭和46年12月末	
現在	
人口	5,898人
男	6,341人
女	12,239人
計	
世帯数	2,776世帯

発行 編集・森吉町役場総務課

印刷所・米内沢中央印刷所

No. 167

47年1月15日



新年おめでとうございます

1972

年頭の挨拶

町長 赤石元治



町民の皆さん新年明けましておめでとうございます。内外の情勢のきびしかった昭和四十六年も大過なく町民の皆様とともに昭和四十七年の新春をお迎えすることのできましたことを心からお喜び申し上げます。

さて昨年の町行政の主なるものは地域共同体としての願望であった広域町村圏が鷹巣・阿仁部五ヶ町村をブロックとして国の認定となり地域の政治、経済、文化、社会福祉の向上発展による地域住民将来の民生安定を基本とした計画構想が練られるわけでありました。

その手始めといたしまして塵埃処理所、広域消防、公立合川高校、森吉町外四ヶ町村米内沢公立病院(阿仁町新規加入)等の一部事務組合の誕生を見ましても、よいよこれ等に肉付けをいたしまして地域住民の附託に等えてまいらなければならぬ意義深い年でありました。

いつもながら道路の整備は産業経済を推進するための牽引になるわけで国道、県道の整備と合せて町道の整備舗装も重点的に実行に移してまいらなければなりません。又原始河川である阿仁川の改修も平行して重要課題であります。峯越林道も比内に至る蘆戸沢林道神成・仏社間の上合地沢林道も昨秋完工し四十七年には森吉・鷹巣に至る峯越林道も着工の段階にあるわけでありました。

産業部門に於ては当然農業を主体に計画が樹てられなければなりません。米については減反に次ぐ減反で農家収入は大きく減少したしております。これを何んによって補いつけるかが問題で農業基盤も前田地域が終り全町七〇%の圃場整備が完了致したわけでした。これ等による余剰労力の活用が問題で畜産、畑作の振興と林業を含めた立体的な総合計画が必要でこれらの策定をいそいでいるわけで勿論観光開発も包含して考えてまいらなければなりません。

社会福祉事業も如何にして人間社会が己れの幸せに安心して暮らしてゆけるかが基本でより籠より墓場迄のいわゆる生涯教育なるものが世論的的となっておりま

す。老人福祉として老人ホーム、老人医療費、年金、小中学生の非行の問題、保育所、幼稚園、乳幼児施設の問題これ等を如何にかみ合せて合理的な運営を計ることが関心事でありまして国の方針もあるわけですが自主的な研究を進めてあたってまいらなければなりません。

今年の焦点である統合中学校の問題ですが、米内沢前田、森吉の三中学校を、左の理由、根拠に基き統合に踏切ったわけでした。

一、文化的社会福祉国家の建設の基になる中学校教育の確立を計るため。

二、同一校で学ぶことにより親交の度合が深まり将来の町造に好影響をもたらすため。

三、教育の機会均等を計り得るため。

四、前中がすでに改築に迫られているため。

五、過疎計画に基き国からの補助金が高率であるため。

六、学校運営費の節減ができ一校に集中できるため。

七、教職員の研究の場が完備するため。

八、過疎化により人口の流出が激しく中学校の生徒数は

五〇年に六〇〇人台
五五年に五〇〇人台
となるため。

右の理由によりまして過般米町議会に於て特別委員会を設け主として財源問題が討議され十二月十七日の定例議会の際に特別委員会から全員協議会に答申になり、心配された財政面に於ても、過疎計画、或いは一般行政事業にも、影響が殆んどないと思見の一致を見まして、了解されたわけでありました。

これから早急各地域に趣旨の御説明をなす徹底を計り御了解をいただく予定でありますので、どうかこの画期的大事業がスムーズに達成できますよう町民各位の特段の御協力をお願いいたします。

年の始めに当りまして町民各位の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。

☆☆☆☆

森吉町議會

議長 桜井正七
副議長 金兵一
議員 佐藤米吉
春日一嘉
加賀勝雄
木村長治郎
金仁一郎
播磨忠金
鈴木雄一
佐々木武雄
山本末吉
神成
佐藤新太郎
石川作治
板垣清
奥田安太郎
蛭田直藏
佐藤富郎
高島昭二
奥田信明
赤石終吉

森吉町教育委員會

委員長 木村泰二郎
委員 佐林幸吉
委員 奧山忠隆
教育長 三浦富三郎
總務課長 土佐伸一

森吉町公民館

館長 三浦富三郎
米内沢公民館長 佐藤忠治
前田公民館長 佐林幸吉

森吉町農業委員會

會長 奧田信吾
事務局長 金豐助

森吉町消防団

團長 庄司兵藏
副團長 柴田直松

森吉町

選挙管理委員會
委員長 川口伊一郎

森吉町米内沢

土地改良区
理事長 北林照助

森吉町前田

土地改良区
理事長 春日多助
事務局長 庄司順一郎

森吉山觀光

開發株式會社
會長 小畑勇二郎
社長 赤石元治

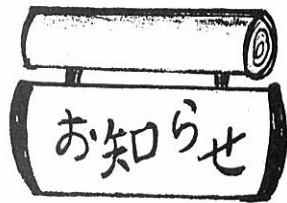
森吉町役場

町長 赤石元治
助役 佐藤正一郎
收入役 清水常松
總務課長 九島三郎
稅務課長 柴田榮藏
民生課長 久住与助
產業課長 菅原道雄
建設課長 助役(兼任)
前田支所長 宮野栄直
ほか職員一同

事務局長

監查委員

金逸郎
佐藤新太郎



銃所持許可更新申請書
(二枚) につきの書類を添
えて警察署に申添えして添
い。

記

銃所持
許可証の
更新について

昭和四十七年以降の銃砲
所持許可証の更新について
は更新時に警察から所持者
に通知をしませんから、
所持許可証に記載している
許可の失効の日を確認のう
え失効する日の一ヶ月前か
ら一五日前までの間に、獵

森吉町統合
中学校建築
説明会開催

森吉町教育の殿堂たる統
合中学校建築という重要施
策の施行に際し、町民各位
と親しく懇談して、理解と
ご協力を賜るため、下記日
程により統合中学校建築説
明会を開催いたしますので
多数お誘いの上、御参集く
ださるようお願いします。

部落巡回日程表

部落巡回日程表			
月 日	曜	時 間	集 合 場 所
1 月12日	水	9. 30	小滝部落集会所
		13. 00	森 吉 福 祉 館
1 月13日	木	9. 30	桐内部落集会所
		13. 00	根 森 田 児 童 館
1 月14日	金	9. 30	前 田 支 所
		13. 00	五 味 堀 児 童 館
1 月15日	土	9. 30	前 田 公 民 館
		13. 00	桂 瀬 児 童 館
1 月16日	日	9. 30	米内沢農協ホール
		13. 00	本 城 公 民 館
1 月18日	火	9. 30	浦 田 児 童 館
		13. 00	鶴 田 児 童 館

工業統計調査
がはじまり
ます。

一、調査時期

昨年一月一日より十二月
三十一日までの一年間の
状態を調査するものです。

二、調査内容

従業者数、給与支払額、
原材料等使用額、製品出
荷額、在庫額、固定資産
など。

三、精神病者又は麻薬もし
くは大麻の中毒者である
かなにかに関する医師の
診断書

四、四〇〇円の収入証紙

五、『獵銃等講習修了証明
書』または『狩猟者講習
修了証明書』(一通)

六、現に所持する許可証及
び銃砲

五、調査期間
一月五日より一月二十日
まで。

自動車重量税
のあらまし

自動車重量税は、急激に
増加する自動車に対処して、
道路などの社会資本を充実
するための財源として創設
され、昭和四十六年十二月
一日から施行されておりま
す。

① 自動車重量税は、道路
運送車両法の規定により自
動車検査を受ける自動車お
よび使用の届け出により車
動車の検査を受ける際や、

『電話番号変更のご通知』

自動式電話への切り替
えと同時に役場庁舎の電
話番号が次のとおり変更
になりました。

②	②	②
3 1 1 1	3 1 1 1	3 1 1 1
番	番	番

心あたままる

善 意

・才末たすけあい募金とし
て

宮越福祉財団
一〇、〇〇〇円
(森吉町米内沢本丁)

・香典返しとして
松橋 米男
一〇〇〇〇円
(森吉町米内沢駅前)

結核健康診断
(レントゲン) 実施
について

お知らせ!!

レントゲン検診を未だ実
施しておられない方(46年4
月より12月迄)は、次の日
◎日程及び場所

前田地区		前田支所	
1月25日	1月26日	前10時~正午	後1時~2時迄
米内沢地区	米内沢保健所	前10時~正午	後1時~2時迄
1月28日	1月27日	後1時~2時迄	後1時~2時迄

慶弔だより

十二月 出生

新中林 登紀彦 長男
吉田 悦子 長女
石川 美香 長女
鈴木 英子 長女
森田 久英 長女
柴田 純子 長女
佐藤 加奈 長女
松村 美香 長女

十二月 婚姻

庄原 三郎 神成
菅原 三郎 下館市
戸沢 定光 大川原
佐藤 鉄七 七日市
春日 鉄七 五味堀
堀部 秀子 富山県
柳沢 伊登 富山県
庄司 伊登 富山県
佐藤 軍蔵 富山県
五代 儀信 富山県
小川 善礼 富山県
渡辺 善礼 富山県
村岡 弘 富山県
田中 弘 富山県
戸沢 弘 富山県
奥山 弘 富山県
吉田 弘 富山県
上杉 弘 富山県
北林 弘 富山県
吉田 弘 富山県
小枝 弘 富山県
三浦 弘 富山県
平野 弘 富山県
織山 弘 富山県

十二月 死亡

白倉 喜和治 長男
古川 喜和治 長男
三浦 喜和治 長男
佐藤 喜和治 長男
岸野 喜和治 長男
松村 喜和治 長男
金松 喜和治 長男

昭喜 喜和治 長男
喜和治 喜和治 長男
喜和治 喜和治 長男
喜和治 喜和治 長男
喜和治 喜和治 長男
喜和治 喜和治 長男
喜和治 喜和治 長男

桂田 喜和治 長男
根田 喜和治 長男
根田 喜和治 長男
根田 喜和治 長男
根田 喜和治 長男
根田 喜和治 長男
根田 喜和治 長男

新田 喜和治 長男
新田 喜和治 長男
新田 喜和治 長男
新田 喜和治 長男
新田 喜和治 長男
新田 喜和治 長男
新田 喜和治 長男

横手 喜和治 長男
横手 喜和治 長男
横手 喜和治 長男
横手 喜和治 長男
横手 喜和治 長男
横手 喜和治 長男
横手 喜和治 長男